

陳 情 文 書 表	
陳 情 第 8 号	令和5年8月29日 受理
件 名	従来（紙）の健康保険証の存続を求める意見書を政府に提出することを求める陳情
陳 情 者	厚木市愛甲西三丁目 25 番 9 号 平和・民主・革新をめざす厚木懇談会（厚木革新懇） 事務局長 山本 幸子
付託委員会	市民福祉常任委員会

《陳情の趣旨》

政府は、マイナンバーカードに健康保険証を組み込んだ「マイナ保険証」の普及のため、2024 年秋には従来の紙の健康保険証を廃止することを決めています。

健康保険証を任意取得のマイナンバーカードと一体化させるのは、マイナンバーカードの取得を強いるものと言わざるを得ません。

マイナンバーカードについては、別人の情報がひもづけされていたり、誤登録が多発しています。個人情報漏洩することへの不安から、マイナンバーカードを取得しない人も相当数います。政府は、健康保険証廃止にあたり、マイナンバーカードを取得していない人には保険証の代わりとなる資格確認書を発行すると表明していますが、その発行についての手続等は明確にされていません。「マイナ保険証」についても、本人認証ができない場合があるなどの不具合も指摘されています。速やかに安心して受診できるよう、従来型の健康保険証を存続させてください。

地方自治法第 99 条に基づき、従来型（紙）の健康保険証の存続を求める意見書を、政府に提出してください。

《陳情の項目》

従来（紙）の健康保険証の存続を求める意見書を、政府に提出してください。